

令和 6 年 度

下水道事業会計予算書

沖縄県渡嘉敷村

令和 6 年度 渡嘉敷村下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和6年度渡嘉敷村下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	接 続 戸 数	1 1 5 戸
(2)	年 間 総 排 水 量	3 3, 5 7 4 m ³
(3)	一 日 平 均 排 水 量	9 2 m ³
(4)	主 な 建 設 改 良 事 業	阿波連浄化センター設備改築工事 等 9, 7 0 0 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予算額は、次のとおりと定める。なお、営業費用中、財務支援等業務の財源に充てるため、3, 3 0 0 千円を借り入れる。

	収 入	支 出
第1款 下水道事業収益	1 6, 8 9 1 千円	
第1項 営業収益	5, 4 9 0 千円	
第2項 営業外収益	1 1, 4 0 1 千円	
第1款 下水道事業費用		2 2, 4 0 1 千円
第1項 営業費用		2 2, 0 3 9 千円
第2項 営業外費用		3 6 1 千円
第3項 予備費		1 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額707千円は引継金394千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額313千円で補填するものとする。)

		収入
第1款	資本的収入	9,411千円
第1項	企業補助金	3,300千円
第2項	県負担金	6,110千円
第3項	基金等	1千円
		出
第1款	資本的支出	10,118千円
第1項	建設改良費	10,118千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
特定環境保全公共 下水道事業	千円 6,600	(借入先) 財務省財政融資、民間資金(銀行等引受資金)又はその他 (借入方法) 証券借入 (借入時期) 令和6年度、ただし事業その他の都合により、その一部又は全部を翌年度繰り延べて起債することができる。	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	償還期間は据置期間を含め35年以内とする。償還方法は、元利均等、元金均等による。ただし財政の都合により、据置期間中であつても繰上償還し、償還年限を短縮し、又は借り換えることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、10,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した予算額に過不足を生じた場合、同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用(ただし予備費を除く。)

(他会計からの補助金)

第8条 下水道事業に助成するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、1,915千円である。

令和 6年 3月 6日 提出

沖縄県渡嘉敷村長 新里

武広



令和 6 年度

予算に関する説明書

沖縄県渡嘉敷村

令和6年度 渡嘉敷村下水道事業会計予算実施計画

収益的收入及び支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
1. 下水道事業収益			16,891	
			5,490	
		1. 下水道使用料	5,488	
	1. 営業収益	2. その他営業収益	2	
			11,401	
		1. 長期前受金戻入	9,486	
	2. 営業外収益	2. 資本費繰入収益	1,915	
		3. 雑収益	0	

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
1. 下水道事業費用			22,401	
	1. 営業費用		22,039	
		1. 処理場費	6,458	
		2. 総係費	3,769	
		3. 減価償却費	11,812	
	2. 営業外費用	1. 支払利息及び企業債取扱諸費	361	
	3. 予備費		1	
		1. 予備費	1	

資本的收入及び支出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
1. 資本的收入			9,411	
	1. 企業債		3,300	
		1. 企業債	3,300	
	2. 県補助金		6,110	
		1. 県補助金	6,110	
	3. 負担金等		1	
		1. その他負担金	1	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
1. 資本的支出			10,118	
	1. 建設改良費		10,118	
		1. 処理場建設改良費	10,118	

令和6年度渡嘉敷村下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純損失(△)	△ 5,106,000
減価償却費	11,812,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	197,000
長期前受金戻入額	△ 9,486,000
支払利息	△ 361,000
未収金の増減額(△は増加)	△ 375,000
小計	△ 3,319,000
利息の支払額	361,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,958,000
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 9,198,000
県補助金による収入	5,556,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,642,000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てたための企業債による収入	6,600,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,600,000
資金増加額(又は減少額)	0
資金期首残高	1,000
資金期末残高	1,000

令和6年度 渡嘉敷村下水道事業 予定開始貸借対照表

(令和6年4月1日)

(単位：円)

資 産 の 部

1. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ. 建物	15,118,691		
建物減価償却累計額	<u>△ 0</u>	15,118,691	
ロ. 構築物	130,737,988		
構築物減価償却累計額	<u>△ 0</u>	130,737,988	
ハ. 機械及び装置	59,100,159		
機械装置減価償却累計額	<u>△ 0</u>	59,100,159	
有形固定資産合計		<u>204,956,838</u>	204,956,838
固定資産合計			
2. 流動資産			
(1) 現金預金			1,000
(2) 未収金		393,000	
貸倒引当金	<u>△ 0</u>		<u>393,000</u>
流動資産合計			<u>394,000</u>
資産合計			<u><u>205,350,838</u></u>

負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に充てる企業債

企業債合計

固定負債合計

32,200,000

32,200,000

32,200,000

4. 繰延収益

(1) 長期前受金

(2) 長期前受金収益化累計額

繰延収益合計

負債合計

△

154,684,950

154,684,950

186,884,950

資本の部

5. 資本金

(1) 固有資本金

資本金合計

資本合計

負債資本合計

18,465,888

18,465,888

18,465,888

205,350,838

令和6年度 渡嘉敷村下水道事業 予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ. 建物	24,316,691		
建物減価償却累計額	<u>△ 683,000</u>	23,633,691	
ロ. 構築物	130,737,988		
構築物減価償却累計額	<u>△ 6,348,000</u>	124,389,988	
ハ. 機械及び装置	59,100,159		
機械装置減価償却累計額	<u>△ 4,781,000</u>	54,319,159	
有形固定資産合計			<u>202,342,838</u>
固定資産合計			<u>202,342,838</u>
2. 流動資産			
(1) 現金預金			1,000
(2) 未収金		768,000	
貸倒引当金		<u>△ 197,000</u>	
流動資産合計			<u>571,000</u>
資産合計			<u>572,000</u>
			<u>202,914,838</u>

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ. 建設改良費等の財源に充てる企業債	38,492,000	38,492,000	38,492,000
企業債合計			
固定負債合計			
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ. 建設改良費等の財源に充てる企業債			
企業債合計	308,000	308,000	308,000
流動負債合計			
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		160,240,950	150,754,950
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 9,486,000	189,554,950
繰延収益合計			
負債合計			

資本の部

6. 資本金			
(1) 固有資本金		18,465,888	18,465,888
資本金合計			
7. 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ. 当年度未処理欠損金	5,106,000		
利益剰余金合計		△ 5,106,000	
剰余金合計			△ 5,106,000
資本合計			13,359,888
負債資本合計			202,914,838

令和6年度 注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

令和6年度より、地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法

・主な耐用年数

建物	20年～50年
構築物	10年～60年
機械及び装置	10年～25年
車両及び運搬具	5年
工具器具及び備品	2年～10年

2. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3. その他の注記

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

(2) 一般会計補助金については、次のとおり充当した。

(単位：千円)

項目	金額 (税込)	課税仕入 (特定収入)		課税仕入以外 (特定収入以外)	
		項目	金額(税込)	項目	金額(税込)
営業外収益				営業費用	
資本費繰入収益	1,915			減価償却費	1,915

